

消費税5%減税、インボイス中止、原発ゼロ、9条改憲ストップ
物価高騰から命とくらしを守る政治を



子育て支援 3つのゼロを

小・中学生の 給食費 ゼロ 約6億円	完納要件なくし 医療費 ゼロ あと500万円	未就学児の 国保税 ゼロ あと1000万円
---------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------

3つのゼロは市予算724億円の約0.8%で実現できます。

若者・市民の声を議会に届けます

日本共産党

白根よしのり

プロフィール ●1986 年中条生まれ
●県立深谷商業高校情報処理科卒業●
ESP ミュージカルアカデミー バイオリン
製作科卒業●東京都内弦楽器専門店1
0年勤務●弥生町にバイオリン工房開業
●市議会議員1期●住所：熊谷市上中条
2190●連絡先 070-4388-5273

コロナ危機から命を守る

くりかえすコロナ感染の拡大は命とくらしに重大な影響をもたらしました。何度も市に申し入れをし、県議や国会議員とも連携しながらコロナ対策は充実してきました。

発熱外来の強化、病床や療養施設の確保、市民の命を守るための責任ある対応を国、県、市に求めています。



くらし・憲法・平和を守る! 大軍拡・大增税させない

大軍拡は大增税と社会保障削減が大きく加速していくこととなります。平和でこそ安心して生活ができます。

「防衛費を増やすための増税」に朝日世論調査は反対66%、毎日世論調査は反対69%。

住民の願いを実現しました

●コロナの影響で経営が厳しい小規模事業者の対象を広げ、再度の支援事業●小・中学生への抗原検査キットの配布●給食費の第3子無料化●物価高騰分の給食費補助●住宅リフォーム助成制度の増額、改善●少人数学級の実現をはじめ、「米の需給改善及び米価下落の対策を求める意見書」「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」など、住民とともに議会内外で取り組んで実現できました。

悪政への怒り受け止める党

●2022年12月議会に「統一教会と政界の癒着の徹底解明及び被害者の救済を行うことを求める意見書」を提出。賛成議員は日本共産党の大山みちこ、桜井くるみ、白根よしのりの3人と他1名。

●2021年6月議会に「核兵器禁止条約への署名・批准を日本政府に求める意見書の提出を求める請願」に賛成議員は日本共産党の大山みちこ、桜井くるみ、白根よしのりの3人と他1名。

日本共産党3名を市政に送って

統一協会ゆ着許しません

熊谷市から岸田政権へNOを



新くまがや 2023 年春号外
発行:日本共産党熊谷市
委員会 熊谷市瀬南34
電話:048-523-2870
日本共産党熊谷市
委員会は政策を発表しました。

市民アンケートへのご協力ありがとうございました

公共施設統廃合計画 に対する意見

「公共施設は地域の絆を結ぶ核です。経済効率の視点だけの見直しは自治と民主主義の破壊そのものです。」など 行政の進め方への不満が多く寄せられました。

暮らし向き

少し苦しくなった 54%
とても苦しくなった 22%
変わらない 22%
良くなった 1%

少し苦しくなったと
とても苦しくなったの
合計 **76.8%**

市政に望むこと

- ①国保税や介護保険料の軽減 59%
- ②住民税・固定資産税の軽減51%
- ③高齢者対策 39%
- ④公共交通の充実 23%
- ⑤子育て支援の充実20%

子育て支援充実

- ①給食費の無料化41%
- ②いじめ・不登校対策35%
- ③通学路の安全対策31%

高齢者福祉充実

- ①介護保険料の軽減76%
- ②タクシー券の支給43%
- ③路線バス料金補助31%



予算の使い方は、くらし応援に

市民の声を徹底して聞いて！

◆住民合意のない統廃合はやめて！

地域住民の意見をもっと聞いて身近で利用できる施設に

◆子育て世代にやさしい街に

学校給食費の無料化を
安全・安心な地元食材の利用拡大、調理は自校方式に
子ども医療費18歳までのすべての子どもに
フリースクールなどの子どもの居場所を増やして
小・中学校、保育園のクラスを少人数に
住民が憩える水辺のある公園を



◆仕事応援

困窮事業者や農家へ独自支援を
コロナの無料検査拡充を
救急医療体制の充実を
住宅・商店リフォーム助成制度の拡充を
商店街の活性化空き店舗の利用促進を



◆健康長寿、公共交通充実

補聴器購入に補助を
交通弱者にタクシー券の支給を
ゆうゆうバスの充実を
戸口から戸口へのデマンドタクシーを

◆国保税・介護保険の負担軽減

国民健康保険税の子どもの均等割りの廃止を
介護保険は広域でなく、市の事業にして負担軽減を

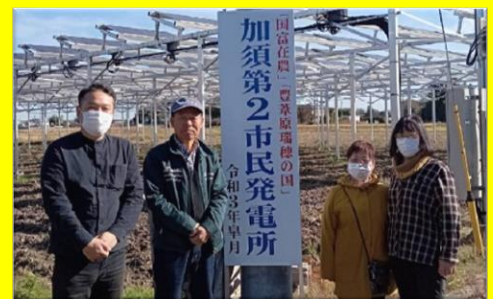
災害に強い市に

防災無線個別受信機の貸与を
護岸工事で水害の心配なくせ

気候危機打開！

省エネルギーと

再生エネルギー推進の市に



農業と環境を守るため「田んぼソーラーシェアリング」を視察

財源は

何にでも使える市の貯金(財政調整基金)は
117億円あります。2021年度(R3年度)決算

**2021年度一般会計決算は
65億円以上の黒字です**

